

～もりもり勉強 とっても元気 みんな仲良し やろうよ宝積～

令和7年度

No.11

令和7年12月24日

校訓

ほうじゃく

「宝積」

～人に尽くして見返りを求めない～

本宮日記



盛岡市立本宮小学校

盛岡市本宮 2-25-1

電話 636-0249

体育館中に響いた歌声 音楽集会♪



～全校合唱～
校歌



～4年生～
「次の空へ」



～3年生～
「ハッピーソング」
「とどけようこの夢を」



～2年生～
「あおい空に絵をかこう」
「タヤケコヤケ」



～1年生～
「やまびこごっこ」
「春、夏、秋、冬」



～5年生～
「ビリーブ」
「マイバラード」



～6年生～
「星のせかいへ」

学校中に歌声が響く本宮小学校を目指し、6年ぶりに復活した音楽朝会。その様子の一端を知っていただきたく、この度音楽集会を開催しました。歌声が校舎に響く、いつもどこかのクラスから歌声が聞こえてくる。歌声が響く学校に悪い学校はありません。子どもたちの感性や情緒が育まれ穏やかになります。表現が豊かになります。何よりも歌を通して全校が一つになれる。この度の音楽集会は、日頃、子どもたちが取り組んできた姿をご覧いただきました。自信を持ってのびのびと歌を歌ったり堂々と表現したりしている姿にとっても感動しました。保護者の感想の中には「涙が出そうになりました」「こころの中で一緒に歌いました」といった声も寄せていただきました。来年はさらに充実した子どもたちの姿をお見せすることができると思います。是非楽しみにしててください。(来場者数 303 名)

盛岡市小・中学生俳句・短歌大会入賞作品

【俳句の部】

小学校低学年の部

入選

なすそだて 水やりたくさん みが四つ

二年 金山 春琉

佳作

なつやすみ かわもぐりした ほっかいどう

一年 勝文子 ゆづひ

【短歌の部】

小学校中学年の部

秀逸

かいづかで 石をたくさん けずったら

白いまが玉 宝石みたい

二年 小岩 由侑

小学校高学年の部

入選

夏の夜 雲より上に 星のれつ

流れる星に 願いをこめる

六年 菅原 大稀

佳作

秋風にさらされている 秋桜が

散りゆく頃に 冬が近づく

六年 野呂 茉緒

地域の方の 宝 積 活 動

横断歩道のところに立って、小学生の安全を見守って下さっているのは、盛岡商業高等学校2年の半田大悟さんです。自分もこの通学路を使っているとのことですが、小学生が危ないということに気付き、12月12日（金）から、小学生の見守りを行って下さっています。ありがとうございます。



左の手縫いの雑巾は、100枚有ります。昔使っていらしゃった浴衣の布を丁寧に裁断し縫い直したのもありました。そんな思い出が詰まった布に手を加え、1枚1枚丁寧に雑巾に仕上げています。この方は、毎年本宮小学校に様々なものを寄贈して下さいますが名を名乗って下さいません。どなたなのでしょう。

お心遣いに心より感謝申し上げます。大切に使用させていただきます。



寄 贈

ありがとうございます

明治安田生命の方が本宮小学校にいらっしゃいました。

要件は、本宮小学校へサッカーボールを寄贈しますという嬉しいお話でした。手に持っていらしゃるボードには、「こんにちは、三浦知良です。ぼくの背番号11にかけた1.1万個のサッカーボールをお届けします。僕は、『夢は、語った方がいい。言わなきゃ、何も始まらない。』そう思っています。未来に向かってたくさん挑戦しましょう。」と書いています。

このメッセージをサッカーボールと共に受け取り、未来に向かい挑戦していく本小キッズでありたいと感じました。

ありがとうございました。

